

県総体出場! 女子砲丸投・円盤投



男子ハンマー投 6位 3年1組 西原 寿志

1年生の時からハンマー投に出場し、県大会常連の西原でしたが、今回は6位に終わり、惜しくも連続県大会出場を逃しました。しかし、部員数が少ない時から、ただ一人陸上部を引っ張り、県大会出場を続けた彼の功績は大きいです。



男子400m障害 決勝進出 西原 寿志

予選を勝ち上がり、決勝に進出しましたが、決勝の9台目で足が合わず、途中棄権という悔しい結果となりました。次の大会に期待!



競技だけでなく、2日間補助員として大会運営を支える役割もしっかり果たすことができました。

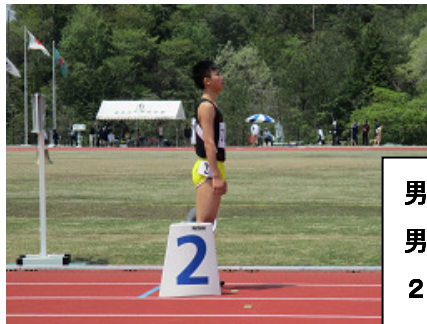
陸上競技部目標

- ① 「継続は力なり」を合言葉に、何事も粘り強く行う。
- ② 社会に通用する人間力を養う。

4月25(土)・26日(日)の2日間、第68回呉地区総合体育大会陸上競技の部が、呉市総合スポーツセンターで行われました。黒瀬高校陸上競技部は、この春5人の1年生を迎え、総勢12名、これまでにない大人数で大会に臨みました。初心者も多く、競技に出場した選手は3名、延べ6種目でしたが、陸上競技部の新たなスタートを切るに相応しい大会となりました。



西原 寿志 選手 宣誓 主将



男子400m 自己新 男子800m 出場 2年1組 竹谷 英哲

中学校時代以来の出場となった400mでは自己ベストを更新する走りができました。また800mではスタートから積極的に前に着いていきましたが、決勝進出はなりませんでした。次の大会に向けての目標ができました。



女子砲丸投 優勝

2年3組 鳥島 ゆかり

7名の選手が出場した女子砲丸投は、鳥島が1投目で8mラインを超え自己ベストを出し優勝しました。8mを超えたのはただ一人、圧勝です。県総体ではさらに自己記録の更新を目指します。



女子円盤投 4位 鳥島 ゆかり

最終投擲で距離を伸ばした鳥島は順位を逆転し、4位に入り県総体出場を決めました。ぎりぎりのところで高い集中力が発揮できました。円盤投は始めたばかり。今後の練習で大きな成長が期待できます。

我らが指導者

石井先生

